

海岸地区まちぢから協議会2020年7月運営委員会 議事録

1. 日 時 令和2年7月18日（土）16:00～18:30

2. 場 所 海岸地区コミュニティセンター

3. 出席者

(1) 運営委員 出席 24名、欠席 1名

渡辺 功	林 正明	米井 博之	渡辺 末一	鈴鹿 隆司
丸山 泰	瀧 且裕	真野 宗直	加嶋 武彦	島田 渡
和田 智弘	小林 正尚	原 京子	今泉 勲	加藤 大嗣
山田 敏夫	町田 奈津美	山本 幸子	石井 正憲	小島 茂
登尾 泉美（欠）	山田 秀砂	飯田 誠一	池田 裕	伊藤 渚生

(2) 行政 4名

茅ヶ崎市総務部 秋津部長（理事）、市民自治推進課 三浦課長、木村課長補佐、窪田副主査
※秋津部長、三浦課長、木村課長補佐の3名は、議事（1）（2）の後に退出。

(3) 海岸コミセン運営委員会 2名

佐藤副会長、柴田副会長

※海岸コミセン運営委員会の2名は、議事（3）のみ出席。

4. 議事の概要及び結果

(1) 神奈川県警察独身寮跡地の処分について

秋津部長から県警独身寮跡地（東海岸皆に二丁目）の購入に至らなかった経緯等について、以下のような説明があった。

- ・これまで市民集会においても、当該敷地に海岸地区の集会施設を建設する要望がありましたが、コミセンが未設置である松林地区、湘北地区での設置を優先するため、用地取得は困難であることの方針を示してきました。
- ・3月19日に県から取得意向の正式な照会があり、庁内関係部署と協議・検討を慎重に進めてきましたが、財政難であることなどから最終的には用地取得は困難であるとの結論に至り、5月29日に県に回答いたしました。

運営委員から次の様な意見・質問があった。

- ・まちぢから協議会は、市長の認定コミュニティとして行政との協働のパートナーとして、行政と一緒に取り組みを進めているという認識であるにも関わらず、市は事前に相談もなく、購入を断念し県へ回答したことの結果だけを報告してきた。今後もこのような地域を無視したやり方をされては、地域として協力することはできない。
→（秋津部長）地域の皆様からいただいていたご要望にお応えすることができなかった点につきましては、大変申し訳ございませんでした。
- ・市が当該地の購入を断念したことにより、当該土地はどうなるのか？
→（秋津部長）通常、民間企業へ売却を図ることが一般的です。県の財政状況もコロナの影響を受け、早急に財源を確保したいことが想定されます。
- ・東海岸南二丁目自治会の防災倉庫が設置されている。もともと設置していた東海岸南五丁目にある用地管財課管理の土地に移設するしかない。県有地に置いておける期限が7月末のため、早急に対応しなければならない。
→（三浦課長）県有地に設置された防災倉庫移設について、防災対策課へ情報提供いたします。
- ・県から取得意向の紹介があつてから取得断念の回答をするまでの協議・検討の議事録（どのような検討項目について、どのような理由によって結論付けたかの記録）を提示して欲しい。
→（秋津部長）協議等の経過について整理し、提示いたします。

(2) うみかぜテラスの利用に関する運用について

- ・市民自治推進課三浦課長から配付資料に基づいて説明があった。
→海岸地区まちぢから協議会及び所属する公共団体がうみかぜテラスを施設利用する場合の施設使用料の支払いは、都度支払いではなくまとめて処理することに変更するよう、市民自治推進課と体験学習センター（うみかぜテラス）で調整しています。

(3) 海岸地区コミュニティセンターの指定管理受託について

- ・窪田副主査から、資料に基づいて市の地域集会施設の指定管理者に関する方針の説明があった。
 - ・丸山副会長から、海岸コミセン運営委員会と海岸地区としてまちぢから協議会の役員代表で構成するワーキンググループ（WG）にて検討を重ねた結果、次期指定管理期間（R3～7年度）は、コミセン運営委員会のこれまでのノウハウを活かし、自主自立した運営とすることの報告と提案があった。
 - ・海岸コミセン運営委員会の佐藤副会長から、まちぢから協議会を指定管理者として組織を編成する方向で、海岸コミセン運営委員会の規約改定を進めていることの説明があった。
 - ・WGの今泉書記から、今回の提案は過渡期的な形態であり、次々期指定管理期間（R8年度～）は、さらに融合した形態を目指して、規約改定などの検討を続けていくとの補足説明があった。
- 上記の経過報告の後、指定管理受託の方向性について承認され、9月19日16時から臨時総会を開催し、組織の組み入れに関する規約改定の審議をすることとなった。

(4) 公募委員、推薦委員の選任について

下記の公募委員3名、推薦委員4名を役員会から提案し承認された。

- ・公募委員 飯田誠一氏（北一丁目）、伊藤渚生氏（北三丁目）、池田裕氏（北三丁目）
- ・推薦委員 山田秀砂氏、登尾泉美氏、石井正憲氏、小島茂氏

(5) 加入団体代表者変更による運営委員の変更について

真野副会長から下記の加入団体代表者変更による運営委員の変更報告があった。

- ・東海岸北五丁目自治会 鈴鹿隆司氏
- ・東海岸南五丁目自治会 島田渡氏

(6) 令和2年度運営委員会名簿の配付について

今年度の運営委員の名簿が配付された。

(7) 部会報告

① 防災安全部会（加嶋部会長）

- ・「避難所の開設と運営について」（別紙）に基づいて説明があった。
→茅ヶ崎小学校の避難所運営は、茅ヶ崎南地区まちぢから協議会にお願いするよう調整する。
→避難所運営委員の補充のため、各自治会から防災リーダーを中心に3名の増員を依頼する。
→運営についての訓練も実施する。

② 広報部会

- ・真野副会長から、広報紙を発行したことの報告があった。
- ・今泉書記から、掲示板設置事業に関して、宝くじの助成金を申請することの報告があった。
→各自治会は、設置候補地を選定し、8月中旬までに今泉書記まで連絡していただきたい。

③ イベント部会（丸山部会長）

- ・市民集会は中止となるが、住民からの市への質問を公募する旨の報告があった。

(8) 茅ヶ崎市まちぢから協議会連絡会臨時総会議題

真野副会長から投票による連絡会の役員に関する報告があった。

- ・海岸地区まちぢから協議会の林会長が投票により副会長に就任した。
また、ホームページ委員会の委員となった。

(9) 各団体報告

① 海岸地区社協（鈴鹿副会長）

- ・ 11月15日に予定していた「ふれあいの集い」は、新型コロナウイルス対策のため中止とする報告があった。

② 包括支援センターあい（町田委員）

- ・ 移転に伴い作成されたパンフレットの紹介があった。

③ 東海岸地区体育振興会（加藤委員）

- ・ 10月に予定していた地区体育祭、令和3年1月の高南駅伝大会の中止の報告があった。

④ 海岸地区コミュニティセンター（山田敏夫委員）

- ・ 4か月間コミセン閉館に伴いご迷惑をおかけしたが、7月1日より開館した。
- ・ 8月1日以降はマイスリッパを持参することの依頼があった。

5. 茅ヶ崎市まちぢから協議会連絡会からの報告

資料に基づき真野副会長から概要の説明があった。

詳細については資料参照。

6. 行政からの依頼事項等について

資料に基づき真野副会長から概要の説明があった。

詳細については資料参照。

以上

【今後の予定】

★臨時総会、9月運営委員会

令和2年9月19日（土）16:00～ 海岸地区コミュニティセンター

※臨時総会の終了後、運営委員会を行います。